

# 菊陽人 りさーち



はせべ りょう  
**長谷部 稜さん** (10歳)  
[三里木北]

- 趣味 少林寺拳法
- 今後の目標 早く黒帯をとりたい
- 自分を一言で表すと いつも外で遊んで元気!
- 自慢 少林寺拳法の大会でメダルをとったこと

「菊陽人りさーち」に掲載を希望される人は、はがきに「氏名」「年齢」「住所」「連絡先(昼間)」を明記のうえ〒869-1192菊陽町役場総合政策課「菊陽人りさーち」係までお送りください。  
注)掲載対象は、小学生以上で菊陽町に居住している人に限ります。親子、祖父母と孫など2人1組での掲載もできます。掲載が決まりましたら、こちらからご連絡させていただきます。



いわした ゆいと  
**岩下 優人さん** (9歳)  
[武蔵ヶ丘4町内]

- 趣味 友達とケイドロをして遊ぶこと
- 将来の夢 テコンドーのオリンピック選手
- 自慢 テコンドーの大会でメダルを5個持っている
- 今一番やりたいこと アメリカに家族旅行に行きたい

# 人権のひろば

子どもの目、子どもの声  
人権  
作文シリーズ  
【No.29】

「周りに流されず注意できる勇気」や相手の「口元に耳を近づけて聞く」行動が思い出に残る楽しい1日をつくっていくのだと教えてもらいました。  
\*◇印は担任のコメントです。  
\*作者の学年は前年度の在籍学年となります。

問い合わせ  
人権教育・啓発課  
☎232-2113

## 勇気ある人になりたい

### 人権や命について

武蔵ヶ丘中1年 鈴木 詩織

私は、人権や命についてたくさん学ぶことができました。一つは、「アンニョンハシムニカ チョン・スングンです」で、朝鮮人だと言っただけで差別される、名前を言うのも恥ずかしいなんて絶対まががっています。日本人の朝鮮の人々に対する差別の歴史を知り、相手の気持ちをよく考え、朝鮮や他の国に対する見方を変えていくことが大切だなあと思いました。



▲校内人権集会

校内人権集会では、クラスでもっと良くしていききたい所や実際に起こってしまったスリッパ隠しや菌まわしなどを発表し合いました。菌まわしのことでは、みんながやっていたから自分もついやってしまったという気持ちも分かります。やらなかったら次は自分がターゲットになつてしまつてもいいから自分も不安な気持ちがあるからだと思います。でもそれははじめをつくってしまう原因になつてしまいます。だから、私は周りに流されず、注意できる勇気がある人になりたいと思いました。

## きくよう文芸

### 菊陽句会報

遠きかな藤椅子の母セビヤ色	坂本百合子	古里の変らぬ青田広々と	吉野 早苗
咲き初めし露草幼なき瑠璃とばす	田中 郁子	夏蝶や刺繍図案絵母のもの	井上久美子
祖母より受けつぐ重き盆用意	井 子文	今宵又星にあずけて梅夜千	宮川ユキエ
甚平の幼の手引く屋台かな	財津 早雪	小さき旅夢に描くや夏の海	日高 妙子
メールにて届く浴衣の娘の姿	原野レイ子	鉾形を捕つたとはしゃぐ電話口	曾我 育代
蓮の花一弁落つる音立てて	力 幸子	如露の水腕くかみきり掬ひ上げ	曾我トモ子
紫陽花やわれも我もと咲きてをり	寺尾千代子	妣いつも端居の場所の緑光る	紫藤 祥子
青嵐水の窓かけめぐり	高橋 孝子	生身魂胸元ゆるり冷し酒	村上 朋子
キャンパスに白いダリアを描く午後	堀川 妙子	独り居に亀の鳴く声夕の風	野口 令史
入道雲鳩がぶつかる体育館	佐藤 航	ステテコで将棋の強い奴だった	松橋 強
戻り梅雨熊本地震震度三	佐藤 健	学童の紫陽花の穂巻めてゆく	佐藤 澄世

### 短歌会

夏草の葉先に宿る露光り今日の始まる庭の静けさ  
日の落ちてビニールハウスに入りて摘む小松菜はまだぬくもりを持つ  
ゆく水に流るる落葉うつしみを思いかさねて年ふりにけり  
盆花と供え聞きをりトリトニア庭隅に赤く小さく咲きをり  
友の名の唐芋団子に目が止まり元気に働く姿思えり  
認知症の話の聞き度吾が思う深まる老いに予防法なきかと  
庭先に鋭き鳥の鳴き声に目覚めし吾れは新聞を取る  
大輪の向日葵の花咲きし日に生まれし孫よあの日は遠く  
早苗田を吹き渡る風大らかに森は映りて鶯の鳴く

- 今村 貞子
- 梅田 國雄
- 河北 幸一
- 菊川あさみ
- 佐藤せい子
- 下田 久子
- 中村トシエ
- 森 敦子
- 山川 カヅ

### 思い出に残る楽しい一日をつくる

#### 「お友だちとのプール」

菊陽北小3年 村田 えり

水俣に関する学習では命の大切さを学ぶことができました。昨日まで元気だった人がしゃべり方がおかしくなったりするなどの症状が出て、家族の人はものすごく悲しかったと思います。原因はチツソ工場の排水でした。メチル水銀がこのような水俣病を起こしてしまうと工場の人にはわかっていたにも関わらず、水銀を流し続けました。一人に一つしかない命、無くなつていい命なんてありません。二期には、あじきた青少年自然の家に行く途中で水俣に立ち寄り、水俣病資料館やその周辺の施設を見学しました。水俣病は伝染病だと疑われて、ひどい差別を受けました。また、水俣の出身ということだけで、就職や結婚を断られていた人もいました。そんな人たちはつらい思いをしているので、私は差別をなくしたいと思いました。



▲にんじんおいしいよ!

水俣に関する学習では命の大切さを学ぶことができました。昨日まで元気だった人がしゃべり方がおかしくなったりするなどの症状が出て、家族の人はものすごく悲しかったと思います。原因はチツソ工場の排水でした。メチル水銀がこのような水俣病を起こしてしまうと工場の人にはわかっていたにも関わらず、水銀を流し続けました。一人に一つしかない命、無くなつていい命なんてありません。二期には、あじきた青少年自然の家に行く途中で水俣に立ち寄り、水俣病資料館やその周辺の施設を見学しました。水俣病は伝染病だと疑われて、ひどい差別を受けました。また、水俣の出身ということだけで、就職や結婚を断られていた人もいました。そんな人たちはつらい思いをしているので、私は差別をなくしたいと思いました。

「お友だちとのプール」

日曜日、プールに行きました。すぐに、あんなちゃんが、ゴーグルをわすれたことに気がきました。わたしが、「交代で使うことにしました。」と言いました。あんなちゃんが、「しばらくすると、あんなちゃんがつかう顔をしてくれました。元気がありません。」と聞いたので、「どうしたの?」と聞いてみました。でも、あんなちゃんは、「うん、なんでもない。」と言いました。しばらくそのまま遊びました。でもやっぱりあんなちゃんはつかう顔をしてくれました。二人で何度も聞きました。あんなちゃんの口元に耳を近づけて聞きました。「あんなちゃんどうしたの? 言うことがあったら何でも言うてごらんね。ほら。」すると、あんなちゃんは「ゴーグルわすれたから。」と言いました。わたしは、急いでお母さんにたのみに行きました。お母さんは私が前に使っていたのを取りに行き、ゴーグルを持ってきてくれました。わたしは、新しい方をかしてあげました。すると、あんなちゃんが、「わたし、前に使っていたのでいいよ。」と言いました。「ほら、ぼろぼろでも?」と聞きました。すると、笑顔で「うん。いいよ。」と言ったので貸しました。あんなちゃんが元気になったのでわたしもうれしくなりました。

家に帰りながらお母さんがいいました。「楽しい思い出は心にのこるんだよ。」私はまた、思い出に残る楽しい一日をつくりたいなあと思いました。